

第95回 [2019年度] 日本選手権 OWS 競技 エントリー手順指示書（登録団体用）

本大会は、WebSWMSYS よりエントリーを行います。
下記、注意事項を熟読いただきお間違いのない様にお申し込みください。

■WebSWMSYS での操作

□本年度競技者登録

所定手続きに従って、本年度の競技者登録を完了してください。
学年、ローマ字氏名、国籍について、入力内容を確認してください。

□エントリーデータの作成

- ・「加盟団体の大会」欄に表示される「(★○○○) 第95回日本選手権 OWS 競技」を使用して、通常の競技会と同じく、エントリー種目・申込み記録の登録を行ってください。
※「○○○」には、「北海道」「学関東」などの加盟団体名称が表示されます。
- ・WebSWMSYS の会員ページからログインする際に、
「競泳」の競技区分登録者は、競技区分「競泳」から、「OWS」の競技区分登録者は、
競技区分「オープンウォーター」を選択して、エントリー手続きを行ってください。
※両区分に登録の選手は、「競泳」の大会からエントリーを行ってください。

※エントリータイムは2018年4月1日以降に樹立したOWS標準記録(男子1500m自由形、女子800m自由形)またはその他、申込規定の資格要件を満たす大会における公認記録を入力してください。公認記録が無い場合は、未入力で構いません。

□エントリー種目の置き換えについて

- ・男子は、「男子1500m自由形」、
女子は、「女子800m自由形」にエントリーしてください。

□団体略称のルールについて

日本水泳連盟主催の競技会では、登録団体略称(全角6文字)につきましては、全角・半角文字を織り交ぜて、全角6文字分として使用可能です。

□ドーピング・コントロール手続 同意書の提出について

2015年度より、競技会当日に未成年者(18歳未満)の場合は、ドーピング・コントロール手続に関する保護者の同意書が必要になりました。日本選手権に出場していない競技者で、大会当日未成年の方は、申し込みと同時に、保護者並びに競技者が署名・押印した同意書を提出してください。

□所属の並記について

2015年度より、第一区分・第二区分の両団体名称をプログラム等に記載することが出来るようになりました。並記を希望する競技者は、別途、競技会毎に、2団体並記申請書を提出してください。

□確認書の印刷

- 競技会申し込み(エントリーTIME)一覧表
競技者氏名の右側に、学種・学年が印字されますので、確認してください。

■提出物の確認

- 1) 登録団体申込書 1 枚
登録団体申込用紙に、必要事項を記入してください。
申込責任者の連絡先は、大会当日の連絡先をお書きください。
給水帯同コーチ申請は、参加選手 2 名毎に 1 名の申請が必要です。
- 2) 個人参加申込書 参加人数分
- 3) 出場資格証明書 (任意様式) (大会結果の写し等) 参加人数分
- 4) 誓約書 参加人数分
※18 歳未満の参加者は、保護者の署名欄への署名をしてください。
- 5) 2019 年度 ドーピング・コントロール手続 同意書 該当者
- 6) 競技会申込み (エントリーTIME) 一覧表 1 枚
- 7) 所属名称 2 団体標記申請書 必要に応じて

■AD カードの写真提出について

大会前日の監督者会議兼競技説明会に、持参頂きます。
(詳しくは大会二次要項をご参照ください。)

■エントリーデータの確認

下記の期間、ホームページにてエントリー受付情報を確認できます。
期間：9 月 5 日 (木) ～ 6 日 (金) 日本水泳連盟公式HP <http://www.swim.or.jp/>
受付内容に間違いがある場合、直接、本連盟へ F A X にて訂正依頼をお願いいたします。
(公財) 日本水泳連盟 F A X : 0 3 - 6 8 1 2 - 9 0 6 2

以上